

# ～2020年に向けて国内外からのイベント需要に対応～ グローバルイベントの開発・運営からPRまでをフルパッケージで提供 サニーサイドアップが世界最大級の総合イベント会社 GL イベント社と共同事業提携に合意

株式会社サニーサイドアップ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：次原悦子)は、世界最大級の総合イベント会社である GL イベント社(本社：フランス・リヨン、代表取締役会長：オリヴィエ・ジノン、副業務執行取締役兼 GL イベント ライブ社長：オリヴィエ・フェラトン)と、2020年に向けて海外からの需要が高まるであろう、日本国内での様々なイベントの開発・運営およびPRにおける共同事業提携に合意しました。

## ■ 2020年を軸としたイベントの需要増加

2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会を控え、日本に対する世界の注目は日を増すごとに高まりつつあります。東京オリンピック・パラリンピック大会の日本国内での経済効果は、2030年までで約32兆円と試算されており<sup>※</sup>、政府は2020年までに訪日客を年間4,000万人とする目標を掲げています。

2020年に向けたこの巨大なビジネスチャンスは、単なる“スポーツの祭典”の枠だけに留まるものではありません。観光立国やグローバル企業にとって、2020年の東京、日本は、世界中の視線が集まる“巨大なメディア”と化します。特にオリンピック・パラリンピック大会期間中は、スポーツ分野だけではなく、カントリー・ハウスと呼ばれる各国のパビリオンや、グローバル企業のパビリオンといった自国・自社の魅力を発信する場が一堂に会します。

弊社とGL イベント社は、こうしたスポーツ分野に留まらない日本国内でのイベントの需要増加を見据えて、両社の得意とする分野をともに持ち寄り、共同事業という形で実現していくことになりました。

## ■ 業務提携の背景

GL イベント社は、世界規模で様々なイベントの統合的なソリューションやサービス提供を手がける総合イベント会社です。1978年の創立以来、世界各国の大規模イベントの企画開発・施工・イベント運営などで実績を残し、リオデジャネイロオリンピックでは、仮施設・仮設スタンドの7割以上の設営と、そのイベント運営を担いました。

現在は約3,900名のスタッフを擁し、世界90ヶ所以上に進出するなど、“世界的ビッグイベントの立役者”として世界でも類を見ない総合イベント会社にまで成長を遂げています。

一方弊社は、創業以来、数多くのスポーツマネジメントやスポーツイベントのPRのほか、大型イベントの企画・運営・PRの実績を持ち、最近では、世界10カ国で開催されている社会貢献と音楽をかけたイベント「RockCorps」の日本初開催や、大晦日の渋谷で約10万人が参加したカウントダウンイベントなどのPRを行い、大規模なイベントに対する企画・運営・PRのノウハウを蓄積してきました。

こうしたGL イベント社の企画・開発・施工・運営の総合力と、弊社の多岐に渡る領域でのPRマーケティング・コミュニケーション力を掛け合わせることで、グローバルイベントの開発・運営からPRまでのフルパッケージ提供が可能となり、世界規模のニーズにも応えられる強固なパートナーシップが実現しました。

## ■ 今後の展望

2019年、2020年に向けて、各国のカントリー・ハウスやグローバル企業などが手がけるイベントの開発・運営からPRまでをフルパッケージでサポートします。また、2020年以降も、それまでに獲得したリソースやノウハウを最大限活用することで、今後需要の増加が見込まれるであろうその他の分野でも、国内外での横断的な業務展開を図ってまいります。

※出典「東京2020大会開催に伴う経済波及効果」(2017年 東京都発表)

## ■合意概要

・グローバルイベントの開発・運営から PR までのフルパッケージサポート  
(イベントコンテンツの企画・開発、会場選定、設営、運営、PR など)

## ■GL イベント社 副業務執行取締役 オリヴィエ・フェラトン氏コメント

世界の注目が日本に集まる 2019 年、2020 年に向けて、我々は市場をリードしていくための日本の最良のパートナーを探してきました。非常に近い企業文化を持ち、スポーツをはじめとした様々なイベントの現場を熟知し、多くの実績もあり、何よりも、グローバルに発信できる PR のノウハウと実績を備えた、株式会社サニーサイドアップと共同事業提携の合意に至ったことは、非常に意義のあることだと感じております。2020 年に留まらず、今後世界規模のニーズにも応えられる強固なパートナーシップになると確信しております。

## ■サニーサイドアップ 代表取締役社長 次原悦子コメント

この度、世界的なイベントにおける多数の実績を持った GL イベント社と業務提携に合意したことを大変嬉しく思います。1964 年の東京五輪開催が日本の大きな転機だったように、2020 年は、成熟した国として世界中からゲストを迎える祭典として、それぞれの立場でどんな挑戦をし、何を財産として残せるのかを、私たち日本人一人ひとりが問われているように思います。

私たちはこの度の GL イベント社との提携により、これまで培ったスポーツやエンタテインメント、PR のノウハウに新たな視点や発想、知見を加え、私たちの中に眠る可能性をも引き出されることを期待します。

経済効果だけではなく、2020 年以降にもつながる日本の根強いファンを生み出す“おもてなし”。この実現で育まれる人財や自信や誇りが、私たちのオリンピックレガシーだと考えています。

## ■GL イベント社 会社概要

フランス・リヨンに本社を置く、国際的なスポーツ・エンターテインメント系イベントの企画・運営に長けた総合イベント会社。1978 年の創立以来、オリンピック、サッカーワールドカップ、F1 グランプリなどの世界各国の大規模イベントの企画開発・施工・イベント運営などを手がけ業績を拡大。リオデジャネイロオリンピックでは、仮設施設・仮設スタンドの 7 割以上の設営とそのイベント運営を請け負うなど、スポーツイベントでは特に多くの実績を残している。現在は約 3,900 名のスタッフを擁して世界 90 ヶ所以上に進出し、2017 年の売上高は約 1,250 億円。

2003 年に Euronext Paris に上場。 <http://www.gl-events.com/>

会社名 : GL イベント (GL events SA)  
代表取締役会長 : オリヴィエ・ジノン  
副業務執行取締役 : オリヴィエ・フェラトン (兼 GL events Live 最高経営責任者)  
設立日 : 1978 年 12 月 7 日  
資本金 : 12,293 百万円  
従業員数 : 3,900 人  
事業内容 : グローバルイベントの企画開発・施工・運営事業  
本社 : フランス・リヨン

## ■株式会社サニーサイドアップ 会社概要

1985年にPR会社として創業以来、「たのしいさわぎをおこしたい」をスローガンとし、戦略PRをはじめ、PR視点を生かしたプロモーション、スポーツマーケティング等、独自のマーケティング・コミュニケーションノウハウによって世の中に様々なムーブメントを送り出し続けている。PRのノウハウを使い、中田英寿、北島康介ら多くのスターアスリートを世に送り出してきた。近年ではPR会社としての実績に加え、オールデイカジュアルダイニング「bills」の運営といった自社主体の事業のほか、新しいボランティアの形を生み出した音楽イベント「RockCorps supported by JT」や、大晦日の渋谷で約10万人が参加したカウントダウンイベントといった大規模なイベントのPRでも実績を重ねている。

また、売上高、利益、従業員数等の実績をもとに選出されるグローバルPR会社ランキング「PRWeek Agency Business Report 2017」においては、世界第17位に選出された（日本国内では最上位）。

2008年に東証ジャスダック市場【2180】に上場。<http://www.ssu.co.jp>

会社名 : 株式会社サニーサイドアップ (SUNNY SIDE UP Inc.)  
代表取締役社長 : 次原悦子  
設立日 : 1985年7月1日  
資本金 : 483百万円  
従業員数 : 168人 (2017年6月末現在)  
事業内容 : PR事業、プロモーション事業、スポーツマーケティング事業、フードマーケティング事業ほか  
本社所在地 : 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル 7F

### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社サニーサイドアップ 広報グループ 担当：奥山、田実 (たじつ)  
TEL: 03-6894-3232 | FAX: 03-5413-3050 | E-MAIL: koho@ssu.co.jp